

2020年6月25日

受益者のみなさま

三菱UFJ国際投信株式会社

「三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)」  
約款変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社「三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)」につきまして、下記のとおり当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの変更（入替）にかかる約款変更を行いましたので、お知らせ申し上げます。

本件変更後も当該ファンドの運用方針および運用プロセスには変更はございません。

本件変更の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

本件変更に関しまして、受益者のみなさまのお手続きは不要です。

敬具

記

1. 対象ファンド

三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)

2. 変更内容

- ①当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの追加  
国内債券インデックスマザーファンド
- ②当該ファンドが投資対象とするマザーファンドの削除  
日本債券インデックスマザーファンド

3. 変更理由

当該ファンドは、主要投資対象である国内債券について、債券市場が下落した場合等に債券の組入比率を引下げ、マネー・マーケット・マザーファンド等に投資（以下、ロスカット機能といいます。）する場合があります。

国内債券に投資するマザーファンドである「日本債券インデックスマザーファンド」には、ロスカット機能を有しない別のベビーファンドも複数投資しているため、債券市場が下落し、債券の組入比率を引下げる場合には他のベビーファンドへの影響を考慮しつつ、保有債券を売却する必要があります。

そのため、ロスカット機能があるベビーファンドのみが投資する「国内債券インデックスマザーファンド」に入替えを行い、迅速な債券売却をめざすものです。

4. 約款変更日

- ①2020年6月25日（投資対象とするマザーファンドの追加）
- ②2020年12月25日（投資対象とするマザーファンドの削除）

以上

- ・ 本お知らせに関するお問い合わせ  
三菱UFJ国際投信 お客様専用フリーダイヤル 0120-151034  
【受付時間／9：00～17：00（土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）】
- ・ 受益者さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社の本支店へお問い合わせください。

## 約款変更新旧対照表

## 三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)

変更後 (新)	変更前 (旧)
<p>運用の基本方針</p> <p>2. 運用方法</p> <p>(1) 投資対象</p> <p>TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、日本債券インデックスマザーファンド受益証券、<u>国内債券インデックスマザーファンド受益証券</u>、<u>ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券</u>およびマネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>① TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、日本債券インデックスマザーファンド受益証券、<u>国内債券インデックスマザーファンド受益証券</u>およびヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、値上がり益の獲得および利子・配当等収益の確保をめざします。</p> <p>(以下、略)</p>	<p>運用の基本方針</p> <p>2. 運用方法</p> <p>(1) 投資対象</p> <p>TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、日本債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券およびマネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>① TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、日本債券インデックスマザーファンド受益証券およびヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、値上がり益の獲得および利子・配当等収益の確保をめざします。</p> <p>(以下、略)</p>
<p>(投資の対象とする有価証券等)</p> <p>第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJ国際投信株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、日本債券インデックスマザーファンド、<u>国内債券インデックスマザーファンド</u>、<u>ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド</u>およびマネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。</p> <p>(以下、略)</p>	<p>(投資の対象とする有価証券等)</p> <p>第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJ国際投信株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、日本債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンドおよびマネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。</p> <p>(以下、略)</p>

## 約款変更新旧対照表

## 三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)

変更後 (新)	変更前 (旧)
<p>運用の基本方針</p> <p>2. 運用方法</p> <p>(1) 投資対象</p> <p>TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、国内債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券およびマネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>① TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、国内債券インデックスマザーファンド受益証券およびヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、値上がり益の獲得および利子・配当等収益の確保をめざします。</p> <p>(以下、略)</p>	<p>運用の基本方針</p> <p>2. 運用方法</p> <p>(1) 投資対象</p> <p>TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、<u>日本債券インデックスマザーファンド受益証券</u>、国内債券インデックスマザーファンド受益証券、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券およびマネー・マーケット・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>① TOPIXマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券、<u>日本債券インデックスマザーファンド受益証券</u>、国内債券インデックスマザーファンド受益証券およびヘッジ付外国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、値上がり益の獲得および利子・配当等収益の確保をめざします。</p> <p>(以下、略)</p>
<p>(投資の対象とする有価証券等)</p> <p>第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJ国際投信株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、国内債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンドおよびマネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。</p> <p>(以下、略)</p>	<p>(投資の対象とする有価証券等)</p> <p>第17条 この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJ国際投信株式会社を委託者とし、三菱UFJ信託銀行株式会社を受託者とするTOPIXマザーファンド、外国株式インデックスマザーファンド、<u>日本債券インデックスマザーファンド</u>、国内債券インデックスマザーファンド、ヘッジ付外国債券インデックスマザーファンドおよびマネー・マーケット・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。</p> <p>(以下、略)</p>

以上